



サニーサイドアップグループ  
**決算説明会資料**  
2012年6月期（第27期）

代表取締役社長 次原悦子  
代表取締役副社長 渡邊徳人  
取締役 COO 久貝真次

2012年8月24日

1. トピックス
2. 業績ハイライト
3. 中期経営計画 *rolling plan*

PRのチカラで  
ヒット商品番付  
ランクイン!

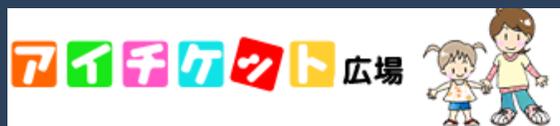
SPのチカラで  
大ヒットキャンペーン!

コンビニ大型販促  
商品企画・製造  
取り組み開始!

「ママゴト」  
セールススタート!

bills大好評!  
お台場・表参道に新店舗!

WIST製造機能強化で  
OEMなどMD好調!



レンタルサイクルカフェ事業  
東京スカイツリーでスタート!

ロンドン五輪に向けた  
スポーツの取り組み!

事業領域拡大のため  
新会社設立準備!

**BOOSTER CAFE**  
+ RENT A BICYCLE by **SCOTT**

**ARIGATO**  
in LONDON  
Thank you to the World from Japan

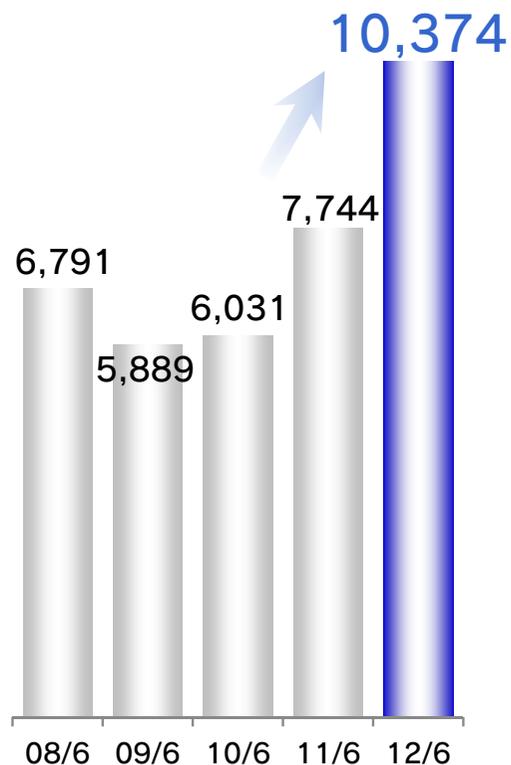


*and more...*

1. トピックス
2. **業績ハイライト**
3. 中期経営計画 *rolling plan*

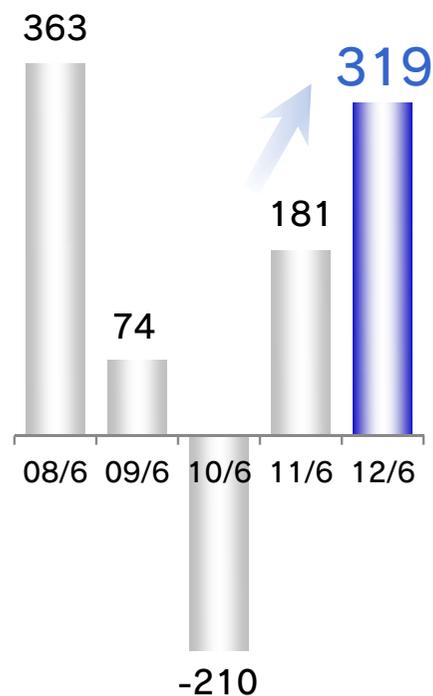
## ■売上高

✓2期連続過去最高



## ■営業利益

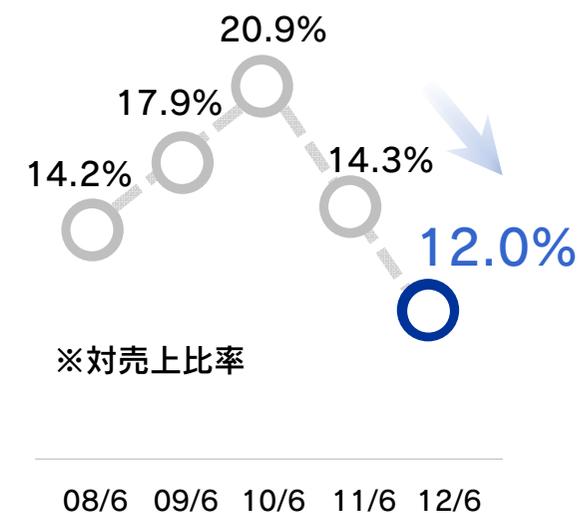
✓先行投資含み堅調推移



## ■販売管理費

✓適切な管理継続

(単位：百万円)



	11年6月期	期首計画	12年6月期	前期比	計画比
売上高	7,744	8,236	10,374	134.0%	126.0%
営業利益	181	123	319	176.6%	259.3%
経常利益	204	151	345	169.5%	228.5%
当期純利益	69	76	215	312.6%	282.9%

(単位：百万円)

	売上高	売上総利益	営業利益
コミュニケーション事業	2,179	486 (22.3%)	361 (16.6%)

- ヒカエ、東急プラザ原宿表参道、パレスホテルといった大型商業施設など話題性の高い案件のPRを実施（ヒット商品番付にもランクイン!）
- 大手コンビニチェーン店の大型店頭販促や商品企画・製造を受託（プロモーション領域のビジネス拡大）
- 企業とママのプラットフォーム「ママゴト」を開発し、企業のマーケティング担当者向けにセールススタート

(単位：百万円)

	売上高	売上総利益	営業利益
スポーツ事業	1,237	129 (10.5%)	77 (6.3%)

- スポーツ大会のPR・プロモーションや、アメリカでのスポーツビジネス研修の企画開発を推進
- サッカー日本女子代表選手をはじめとするアスリートのキャスティングが順調に推移
- 期中にロンドン五輪関連の案件に着手

(単位：百万円)

	売上高	売上総利益	営業利益
SP・MD事業	5,326	659 (12.4%)	355 (6.7%)

※決算短信の数値は全社費を差し引いているため当該営業利益値とは異なる  
(当該値は全社費を足し戻している)

- テレビCMで頻繁にオンエアされ人気を博しているプレミアムアイテムの大型受注製作が順調に推移
- 前年度に連結子会社化したWIST INTERNATIONAL LIMITEDグループの製造体制強化が功を奏し、大手玩具メーカーからのOEM受託が大きく伸長
- 五輪関連キャンペーンのプレミアムアイテムの製作受注

(単位：百万円)

	売上高	売上総利益	営業利益
bills事業	1,534	179 (11.7%)	89 (5.8%)

※お台場・表参道店舗  
初期費用を含む

- お台場店舗を2011年7月16日に開店
- 都心初出店となる表参道店舗を東急プラザ原宿表参道最上階において2012年4月18日に開店。新店舗のPR活動が既存店舗来客促進。
- フライパンとして初の海外展開としてハワイワイキキへの出店準備着手 (Flypan Hawaii, Inc、 bills waikiki LLC設立)



(単位：百万円)

	2011年6月期 実績	2012年6月期 実績	2013年6月期 予想	前年対比 予想	備考
売上高	7,744	10,374	10,844	104.5%	<p>[受託型ビジネス領域] 好調継続見込むが大型案件受託の未確定を鑑みて保守的に設定</p> <p>[創造型ビジネス領域または受託型における新領域]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ bills表参道通期取り込み</li> <li>・ bills新店舗オープン計画</li> <li>・ 新会社クムカムエンターテインメント</li> </ul>
営業利益	181 (2.3%)	319 (3.1%)	252 (2.4%)	79.0% (▲0.7ppts)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ bills新店舗初期費用見込む</li> <li>・ 新会社設立に伴う販売管理費の増加を見込む</li> </ul>
経常利益	204	345	258	74.8%	「創造型PR商社」としての持続的成長に向けて各種先行投資を実施していること、新規事業はローン間もないこと、及び、既存事業において大型案件受託が確定していないこと等を考慮して、利益は保守的に設定。
当期純利益	69	215	184	85.6%	
配当金額 (年間配当)	15円00銭	30円00銭	30円00銭 見込み	±0円	今後の新たな成長戦略に向けた内部留保や経営環境等を勘案し、株主の皆様への配当性向の向上を図ってまいります。

＜セグメント別 2013年6月期予想について＞

- コミュニケーション事業やSP・MD事業の受託型ビジネス領域は業績に影響を与える大型案件受託が未確定であることを鑑み保守的に計画
- bills事業における新店舗OPEN及び新会社設立など、創造型ビジネス及び受託型ビジネスの新たな取り組みが主な増収計画要因

(単位：百万円/上段：売上高、下段：営業利益(全社費除く))

セグメント	11年6月期実績	12年6月期実績	13年6月期予想	収益の変動要因
コミュニケーション事業	1,688	2,179	2,253	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 13年6月期は大型案件受託の未確定を鑑み保守的に設定</li> <li>・ イベント制作や店頭販促領域のビジネスが拡大中でありセグメント収益における相対比率が上昇。13年6月期においても成長を見込み、既に受託確定している案件を予想値に取り込むがPRなどセグメント内既存ビジネスよりも収益性は高くないため現時点で利益率向上を計画に入れず</li> <li>・ PR領域における新たな取り組みのコンサルティングサービスやその他企画提案中/未確定案件を予想値に含めていない点やWEBプロモーション領域の成長による伸びしろにより増収増益を目指す</li> <li>・ 12年6月期はレンタルサイクル事業の初期費用を含む</li> </ul>
	381 (22.6%)	361 (16.6%)	297 (13.2%)	
スポーツ事業	981	1,237	1,171	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 13年6月期はアスリートマネジメント領域からスポーツプロモーション領域へのシフトにより利益率改善見込む</li> <li>・ 13年6月期はロンドン五輪案件取り込む</li> <li>・ 12年6月期は通年でのNTV系列番組製作及びスポーツサセールが大きく寄与し増収</li> </ul>
	76 (7.7%)	77 (6.2%)	112 (9.6%)	
開発事業	204	93	300	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 13年6月期は新会社向けエンターテインメントの収益を取り込み増収計画も、新会社立ち上げに伴う販売管理費増加で利益率低下見込む</li> <li>・ 12年6月期は選択と集中を進め不採算分野の縮小撤退で減収</li> </ul>
	21 (10.3%)	11 (11.8%)	12 (4.0%)	
SP・MD事業 (※)	4,087	5,326	5,056	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 13年6月期は大型案件受託の未確定を鑑み保守的に設定</li> <li>・ 12年6月期はSP大型案件の獲得及び11年6月期に連結子会社化したWIST社の収益をフルに取り込んだ結果増収(WIST社を活用した大手玩具メーカーのマーケティングが好調)</li> </ul>
	352 (8.6%)	355 (6.7%)	317 (6.3%)	
bills事業	728	1,534	2,063	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 12年6月期は7月にお台場店舗、4月に表参道店舗をOPENし増収増益(2店舗分の初期費用含む)</li> <li>・ 13年6月期は表参道店舗の収益のフル取り込み、及び、海外新店舗OPEN計画で増収増益を見込む</li> </ul>
	16 (2.2%)	89 (5.8%)	125 (6.1%)	

※SP・MD事業に関してのみ、決算短信のセグメント利益は全社費を差し引いているため、決算短信のセグメント利益と上記営業利益の値は異なる(全社費を足し戻している)

1. トピックス
2. 業績ハイライト
3. **中期経営計画**  
(初年度レビュー・*rolling plan*)

## 中期経営計画の骨子

### ✓ *vision*

- 創造型PR商社への事業構造転換

### ✓ 経営指標

- 売上高 : 82億→90億→100億
- 営業利益率 : 1.5%→3.4%→5.5%

### ✓ 注力事業

- スポーツプロモーション
- マーチャライジング
- インターネット領域のメディア開発
- bills
- ソーシャルビジネス

# 中期経営計画初年度レビュー *topics*

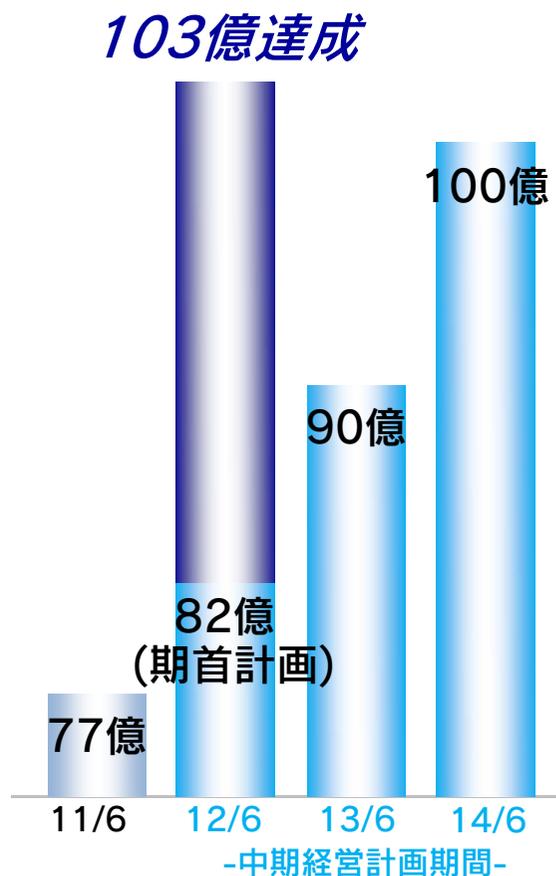
---

- ✓ 「創造型PR商社元年」 好調なスタート
- ✓ 売上3カ年計画を初年度で達成
- ✓ 「創造型ビジネス」への着手順調

## 中期経営計画の初年度定量目標と結果

### ■売上高

✓3カ年計画100億を初年度で達成



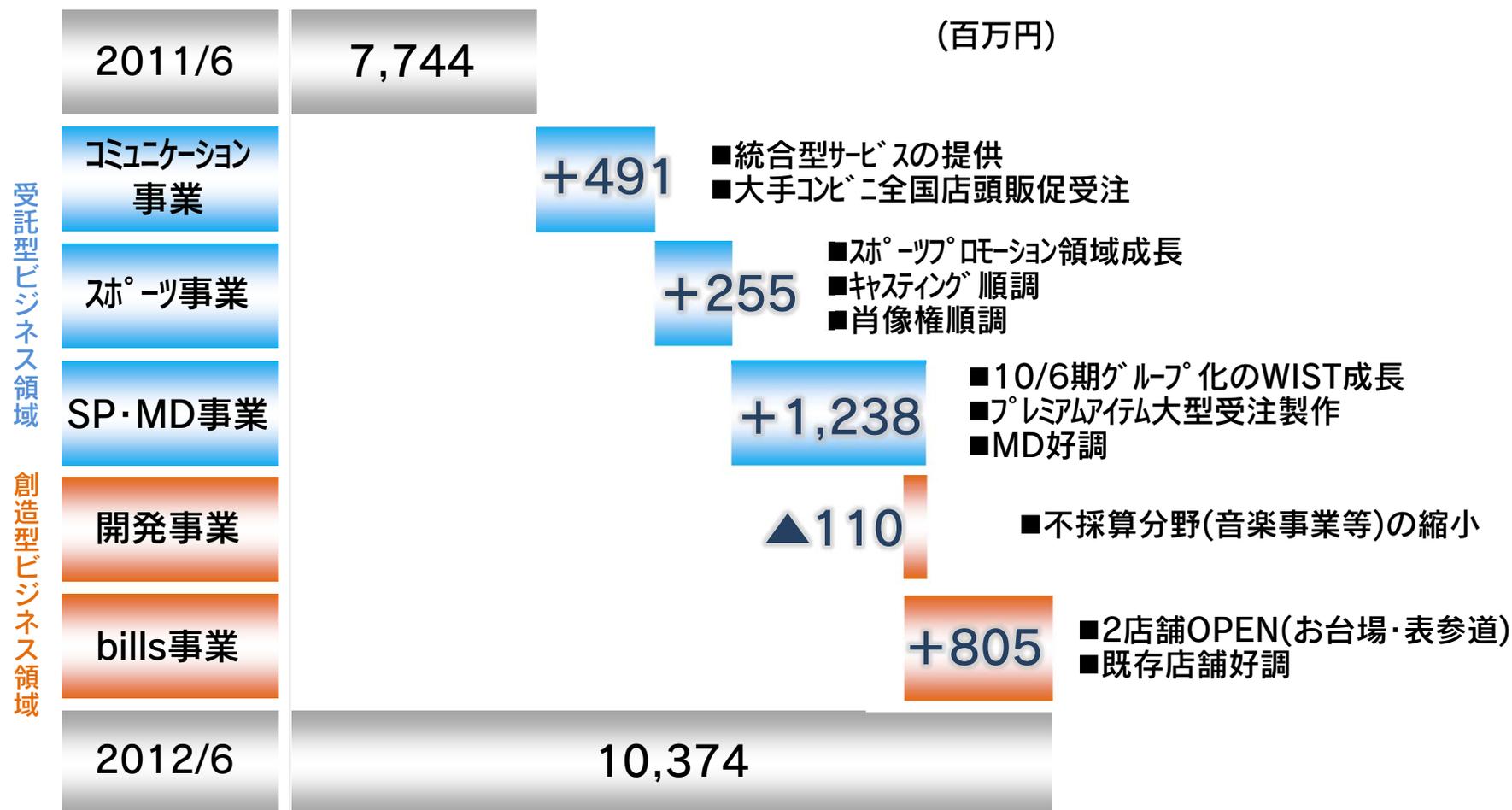
### ■営業利益率

✓先行投資を行いながら順調に達成



# 売上伸長要因

- ✓コミュニケーション事業やSP・MD事業といった基幹事業である  
受託型ビジネスの成長に加えて、bills事業等創造型ビジネスが順調に成長



※上図からその他事業の増減▲50百万円は省略

## 初年度注力事業の進捗と成果

### ✓ スポーツプロモーション

- 大型スポーツイベントのプロモーションを受託・実施
- スポーツ研修ビジネスの売上寄与開始
- サッカー女子日本代表などアスリートのキャスティングが堅調

### ✓ マーチャンダイジング

- 生産拠点WISTを体制強化しハイレベルな機能を保持。その強みを活かしてクライアントの高いニーズにも応えるハイクオリティな商品を生産。ノウハウを活かし自社企画商品にも着手。

### ✓ インターネット領域の メディア開発

- アイチット社との協業で企業と50万人のママとのコミュニケーションを実現するメディア「ママゴト」を開発。2011年12月より企業のマーケティング担当者向けにセールス開始。販売順調。

### ✓ bills

- 2011年7月お台場店OPEN! (国内3号店)
- 2012年4月表参道店OPEN! (国内4号店)
- ハワイ進出に向けて新会社設立準備

### ✓ ソーシャルビジネス

- TAKE ACTION CHARITY GALA 2011 with Lenovo実施
- 被災地母子支援活動「マーマイトプロジェクト」継続

## 成功モデル：bills事業の成長

✓国内4店舗で年間約20億円の売上を見込むまでに成長

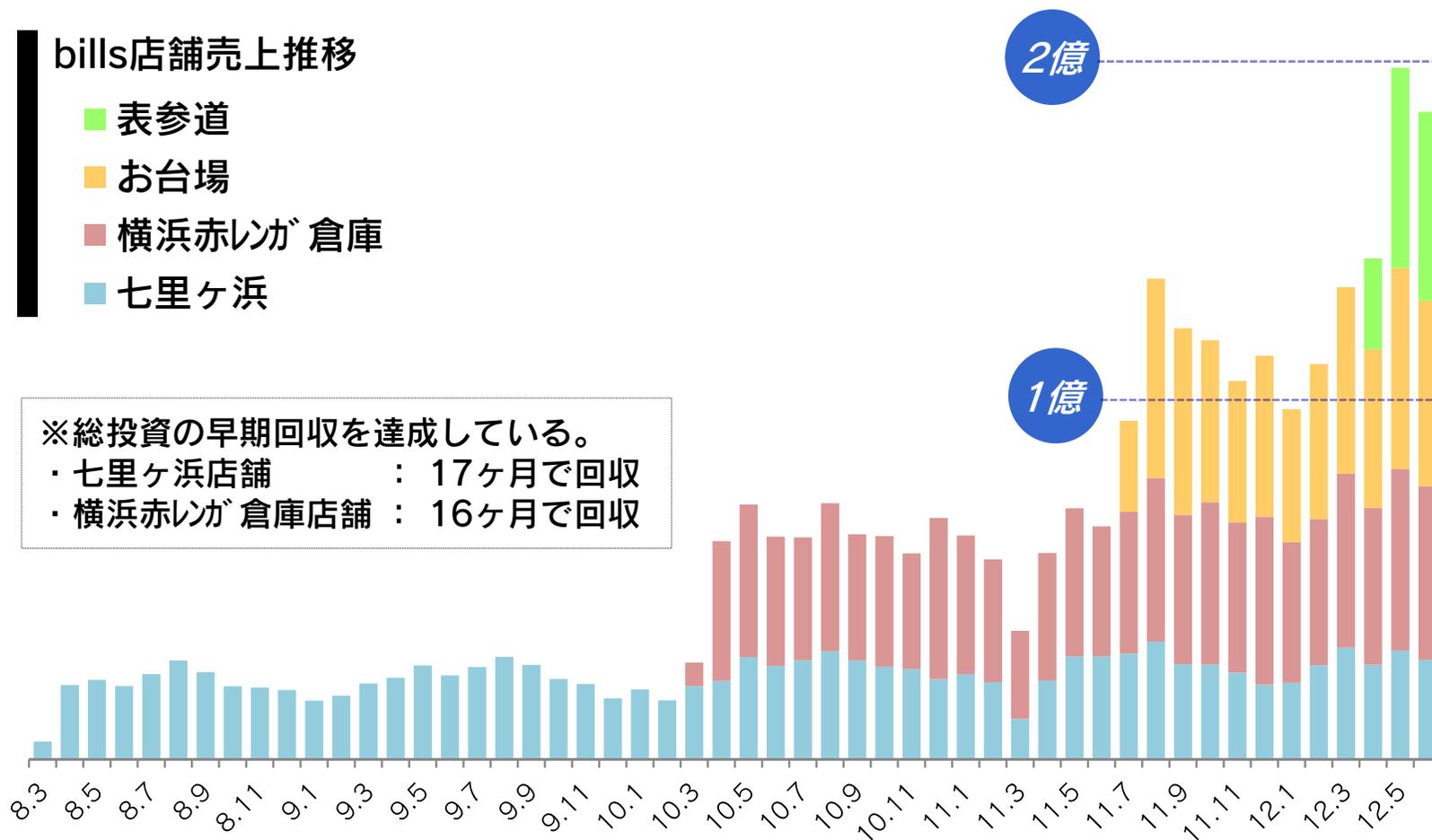
✓海外(ハワイ)展開に着手

### bills店舗売上推移

- 表参道
- お台場
- 横浜赤レンガ倉庫
- 七里ヶ浜

※総投資の早期回収を達成している。

- ・七里ヶ浜店舗 : 17ヶ月で回収
- ・横浜赤レンガ倉庫店舗 : 16ヶ月で回収



## 前提と指針

- ✓SSUグループの継続的成長のための中期的指針は基幹事業である、コミュニケーション事業を強化・ベースとした新たなマネタイズへの挑戦

### ■SSUグループの経営資源

- ✓不変の加乗- “たのしいさわぎをおこしたい”
- ✓国内外のネットワークと集約される情報の集積
- ✓PRやSPを中心とする顧客のマーケティングコミュニケーション上の課題解決ノウハウ
- ✓事業会社や製造工場を傘下に有するグループ体制 …etc

1 経営資源を相対的な強みとしたSSUグループ独自の高利益率の新規事業開発

2 基幹事業である既存コミュニケーション事業の高付加価値化

### ■相対する市場環境

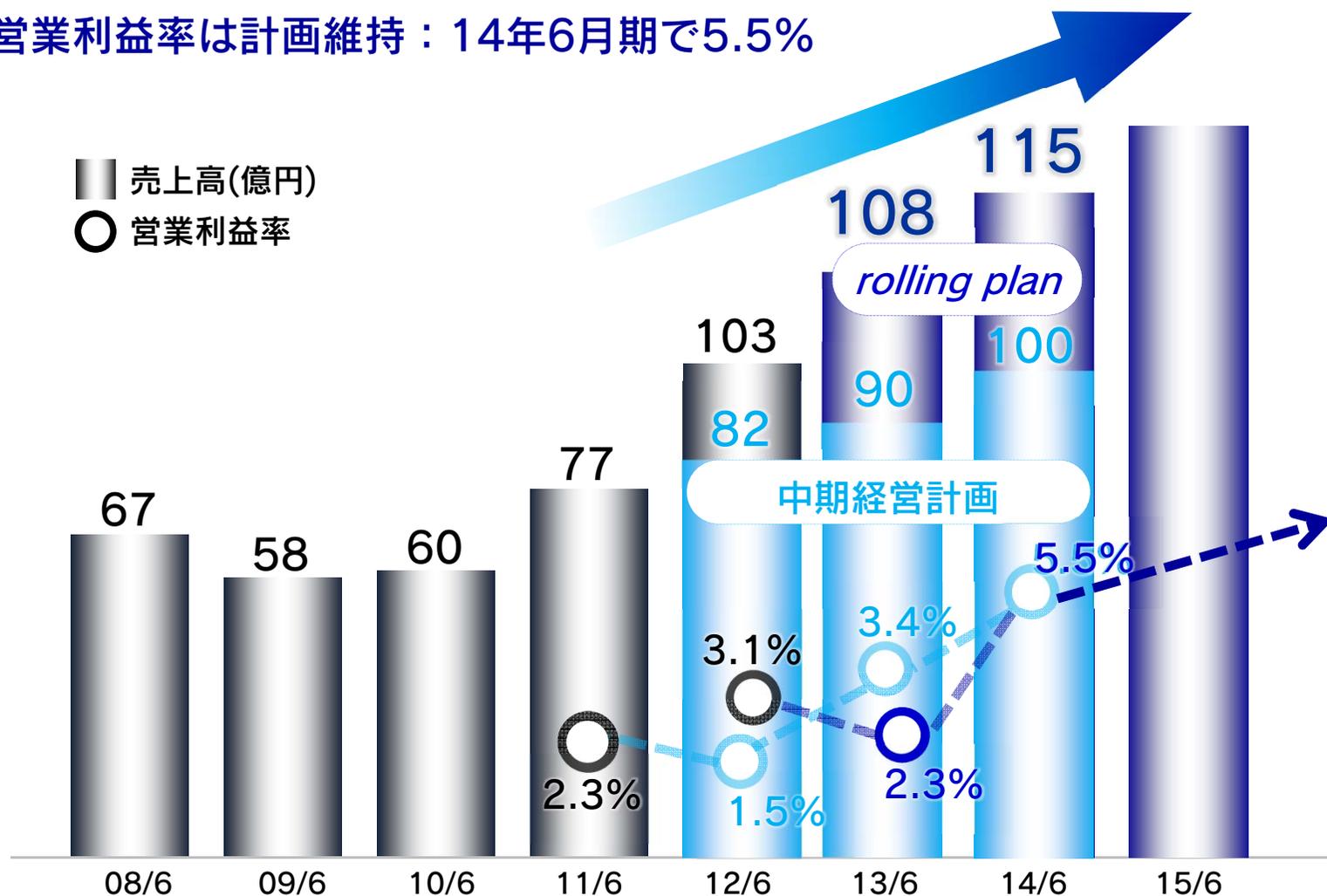
- ✓国内市場成熟化に伴う広告市場の成長鈍化
- ✓競争激化による受注単価の下落
- ✓高度化する生活者 …etc

### ■SSUグループのPL上の課題

- ✓低収益性  
(過去最高営業利益率：08年6月期で5.3%)

## ローリング定量目標

- ✓売上高は初年度で3カ年計画達成
- ✓売上中期計画を上方修正：13年6月期で108億、14年6月期で115億
- ✓営業利益率は計画維持：14年6月期で5.5%



## 継続する事業構想

従来の受託型ビジネスと独自の新規事業(創造型ビジネス)を展開する私たちは、

# ✓ 創造型PR商社

です。

2013年6月期においても引き続き  
「創造型PR商社」への事業構造転換を行い、  
更なるジャンプに向けたホップ・ステップ期間であると位置付けます。

# ステークホルダーとの関係

## 社会

### ■「たのしいさわぎ」の創出

「たのしいさわぎをおこしたい」、この言葉を胸に、人の心を豊かにする出来事をつくっていくことを約束します。

## 株主

### ■配当性向：30%目標

高利益体質へと転換し、利益を生み出し、株主の皆さまに利益還元していきたいと考えています。

## 顧客

### ■新たな付加価値提供

コミュニケーション優位な新規事業開発のノウハウを培うことで、既存のコミュニケーション事業パートナーに留まらず、事業開発パートナーとしての付加価値提供を目指します。

## 社員

### ■才能豊かな人財への積極的な投資

### ■新規事業開発に経営資源を重点的に投入することでの成長機会提供

「創造型PR商社」をドライブさせるための最重要事項の一つは、人財投資だと考えます。  
「SSUグループの理念に共感していただく人財を採用し、成長機会を提供し、実績に見合う報酬を提供する」このサイクルを生み出した結果として、グループをとりまく株主の皆さま・顧客の皆さまをはじめとするステークホルダーの皆さまに利益や新たな価値を還元していきたいと考えています。

## (参考：グループ体制)

1985.7 サニーサイドアップ設立

2006.7 ワイズインテグレーショングループ化

2008.11 フライパン設立 (SSU51%)

2011.1 WIST INTERNATIONAL LIMITEDグループ化

2011.5 WIST PLASTIC TOYS CO, LTDグループ化

2012.7 Flypan Hawaii, Inc 設立

2012.7 bills waikiki LLC 設立

2012.7 クムナムエンターテインメント設立

- *SUNNY SIDE UP Inc*
- *wise integration co, ltd*
- *Flypan, Inc*

**JAPAN**

- *WIST INTERNATIONAL LIMITED*
- *WIST PLASTIC TOYS CO, LTD*

**EAST ASIA**

- *Flypan Hawaii, Inc*
- *bills waikiki LLC*

**HAWAII**

- *KUM-NAMU ENTERTAINMENT*

**KOREA**

「創造型PR商社」  
SSUグループの  
新たなステージにおける  
たのしいさわぎに  
ご期待ください  
Movement  
Party

- ・本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。
- ・本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。
- ・本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
- ・本資料中の予想・予測などは、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、実際の業績は、事業環境の変化等の様々な要因により、言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることがあります。

以上、ご承知おきください。

＜本件に関するお問い合わせ＞

株式会社サニーサイドアップ グループ管理本部 広報IR部  
TEL : 03-6894-3233 / FAX : 03-5413-3052 / mail : ir@ssu.co.jp